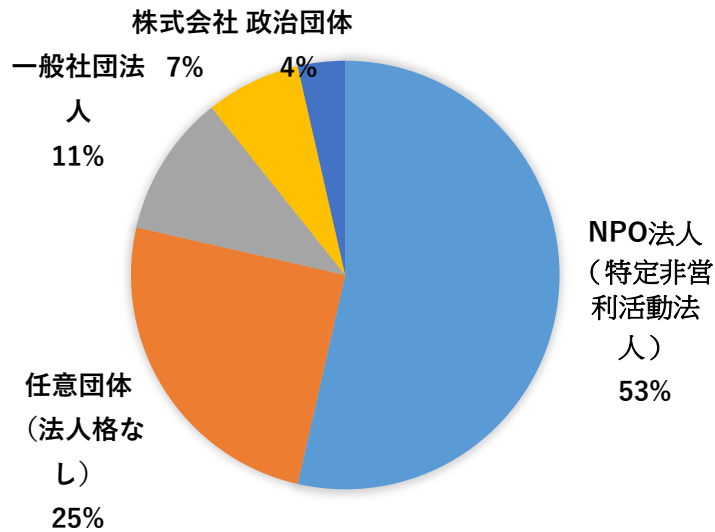
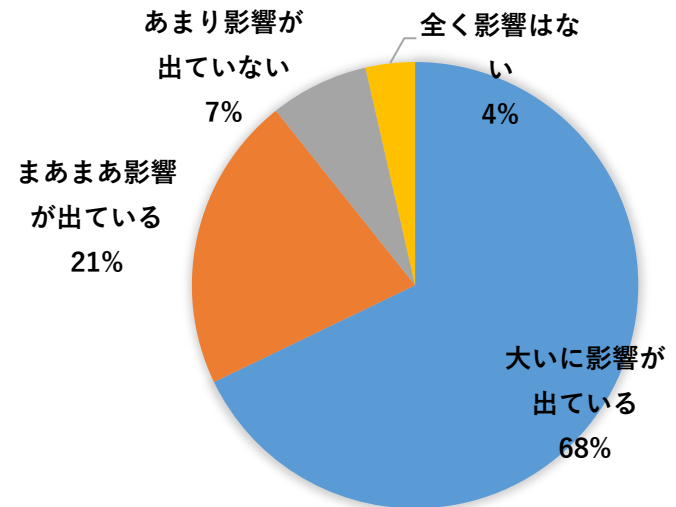


団体種別

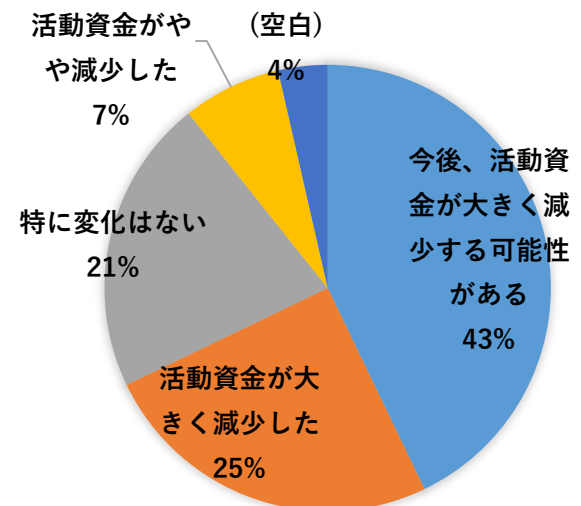


- ・活動に影響が出ているという回答が89%。
- ・活動資金への影響について現状と今後あわせて75%が減少と回答

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、活動に影響が出ていますか？



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、団体の活動資金への影響が出ていますか？



活動への影響について具体的に

- ・ イベント運営及び（不況になれば）協賛金や寄附金にも影響が出ると思います。また、今大学はボランティアも禁止の方向で動いています。そもそも活動ができなくなる可能性があります。
- ・ 学習支援は、リモート学習に切り替え中。資金造成のための物品販売はイベント中止発表が続いており、収益の減少が心配。
- ・ 海外支援は現地訪問がむずかしくなっている。景気悪化は寄付の減少につながる。
- ・ 感染拡大防止の観点から、イベントの自粛。総会が開催出来ない
- ・ 開催予定のイベントが中止になり、出演料の一部支払いとお客様へのチケット代返金で、活動資金がなくなりました。ただ、大規模な会ではないので、個人で補填がどうにかできるレベルですが、個人の貯蓄を切り崩しました。
- ・ 2月～3月はイベントの縮小、4月～はすべてイベント中止にしており、再開のめどが立たずイベントにおける収入はなくなっています。2月3月の収入においては、通常の半分ほどの収入になっています。
- ・ 親子を集めたおしゃべり会の開催をメインに活動している為、おしゃべり会の開催が全くできていない。
- ・ 指定場所に集合し団体で活動することから実施を自粛、参加費を徴収できない。
- ・ 利用者さんの工賃源であるバザーやイベント出店ができない。見通しが立たない。
- ・ 国際協力団体なので、現地に渡航できないと活動内容が大きく制限される他、受託している助成金にも影響が大きい。また、総会の延期を余儀なくされた。
- ・ 参加費・練習会費等の収入減少。また、海外養成講座が中止と延期に追い込まれ、受講キャンセルが続出
- ・ 役員会や総会が開けないためLINEで話し合いを重ねております。
- ・ 毎年新学期の保護者会で行う係決めも行うことが難しいと思われませんが、集まらずに係決めできる方法が見つからず困っております。
- ・ 広報のポスティングの縮小、事務所の開所時間の短縮。利用会費の収入はなく、ほとんどの職員は非常勤職員のため、給与の保証をどうするかが問題。

活動をすすめる上でどのような対応や工夫

- ・今はオンラインでの情報収集に努めています。会議はオンラインで。あとはなるべく電話をして、団体や組織の人と1対1で話す機会を設けています。
- ・4月よりLINEビデオ通話やSkypeを利用するよう対応中。
- ・資金は現時点では個人でかぶるしかない状況です。
- ・緊急寄付の募集や財源確保についてはまだなにも行っていませんが、活動においてできる限りの対策として、対面ではなく電話カウンセリングを取り入れています。Skypeによるカウンセリングも行っていこうという案が出ているところです。
- ・他の団体でオンライン上でサロンをされている方がいるのでオンライン上のおしゃべり会を開催してみたいが、なかなか踏み出せずにいる。
- ・随一集会となる総会は書面評決を考えており密室集会は実施しない。
- ・緊急寄付には応募しましたが落選しました。
- ・海外渡航の中止、総会実施方法の変更（会員は書面による評決、一部の運営メンバーのみ参加の形態）、運営委員会（理事会）のオンライン会議の検討中。
- ・オンライン講座の準備、一刻も早い感染の収束を願い、レッスンの全休業に踏み切った。
- ・役員同士の打合せはLINEで行い、総会は書面で行う予定です。
- ・理事会は書面表決とした。3/28から閉所している。入室時退室時の消毒・換気は実行済み。

どのような支援が必要か

- ・ 物品販売のための共通サイトを作ってほしい。町田の市民活動で販売しているものを紹介し、なおかつそこで購入できるサイトは、個々の団体が立ち上げるより集客力が高まると思う。
- ・ このままの状況がつづいてしまうと、金銭的な支援がないと団体の活動継続も難しくなってしまいます。また当法人から新型コロナウイルス感染者がでてしまったら、事業の閉鎖をしなくてはいけなくなると、収益が得られない状態になるので、行政からの援助、企業からの寄付等が必要になってくると思います。
- ・ オンライン上で子育て世代が困っていることを共有したり、お話できる場の作り方を知りたい。
- ・ 高齢者こそ自宅に閉じこもっていると急激にフレイルになりやすい。
- ・ 運営費助成。
- ・ 資金的支援
- ・ 休業（自主、要請ともに）になった時の、利用者の生活フォロー、事業継続のための休業補償（助成）
- ・ マスクはもちろん消毒用アルコールがない。また販売できる場所の情報提供をお願いします。
- ・ オンラインでのサポート（zoomなど）も考えていますが、ネット環境の差異があること、個人情報保護の点などのルールの整備など、簡単にスタートすることを躊躇しています。特にタブレットやwi-fiなど通信機器等が不足しています。
- ・ オンライン会議を行うにあたってどのようなツールやアプリがおすすめなのか情報提供して欲しい。
- ・ ウイルス拡散が収まった後の練習場所を無償で貸して欲しい。
- ・ ずっと家にいることに子どもだけでなく保護者もストレスを抱えている方がおり、自分の気持ちを共有できる方法があればよいと思います。
- ・ WEB会議のやり方、セキュリティについての助言があれば。